



市民の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。

3 月号(No.364)の特集「歩いてみよう！」はとても役に立ちました。運動不足を感じたのは今年の初詣の時の神社の階段を上った時でした。足が上がらず息が切れて心臓バクバクでも毎日寒いからと、ついつい明日から始めようと思いついていました。広報かのやを参考に、届いた今日から無理をせず少しずつ体を動かしてみようとウォーキングを始めました。頑張っつて続けます!!(M・Tさん・女性)

ウォーキングは脂肪の燃焼、心肺機能や脚の筋力向上などが見込めるほか、脳の活性化にも効果があると言われています。市ではスマートフォンアプリ「スポーツタウンウォーカー」を活用したウォーキングを推奨しています。このアプリでは月別等の歩数・距離や市内、県内、全国での登録者内の順位を確認することが出来ます。M・Tさんもぜひダウンロードしてみてください。

い つも楽しみに読んでいます。写真も多く読み物にも大変面白い広報誌だと思っています。今回は、かごしま国体、かごしま大会の話題がありました。2020年に楽しみにしていたのは自転車です。山本さくらさんや上野みなみさんの走りを見たかったです。さくらさん、みなみさんの今後の活躍(色々な面での)を心から祈っております。感動をありがとうございます。(サトちゃんさん・女性)

平成27年に県内初のプロサイクリングチームとして発足した「CIEL BLUE KANOYA」。新たに8人の選手が加入し、国内最高峰のロードレース「Jプロツアー」2021シーズンに初参戦しています。一方で、これまでチームを牽引してきた山本さくらさんと上野みなみさんが競技を引退することも発表されました。残念ながら2人の雄姿を地元開催のかごしま国体で見るとは叶いませんでしたが、全国や世界の舞台での2人の活躍は、私たちに勇気と感動を与えてくれました。今後はチームアドバイザーとしてチームを支えていくということです。全国各地で熱い戦いを繰り広げる新生「鹿屋の蒼い空」の活躍に注目していきましょう。

私 の娘も吹奏楽をやっています。活動中の話で、〇〇の楽器が故障した、壊れた、とよく話を聞いてました。私も役員をやっていたので修理代が高いことや、新しい楽器を購入するのも高額なので積み立てをしていました。楽器寄附ふるさと納税はともいいシステムだと思いました。このシステムが色々な学校でも導入されるといいなと思います。(H・Fさん・女性)

鹿屋女子高の吹奏楽部発足に合わせ、昨年8月に導入した楽器寄附ふるさと納税。テレビや新聞に取り上げられるなど大きな反響があり、県内外の皆さんから多くの寄附が集まりました。寄附された楽器は、中古と言ってもとても状態が良く、大切にされてきたことが一目でわかるものばかりでした。「もう一度この楽器を蘇らせてもらいたい」「必要な人に音色を出してもらおうことで、楽器もうれしいと思う」などのメッセージも添えられ、生徒達は早く上達して寄附者を演奏会に招きたいと日々練習をがんばっています。このように寄附者と生徒達の思いをつなぎ、深めることができるのが楽器寄附ふるさと納税の魅力だと思います。

2 月の天気の良い日曜日に主人とかのやばら園を訪れ散策しました。少し咲いているバラや水仙、ビオラなどを見ながら広い園内を歩いてとてもリフレッシュできました。温室に咲く色とりどりのバラも美しかったです。スタッフの方々がとてもやさしく、バラのことなどを説明してくださり、とっても心が温まりました。また行きたいです。(さとみんさん・女性)

かのやばら園では、バラはもちろんのこと、四季折々の花々を楽しむことができます。昨年の春は新型コロナウイルス感染症の影響でばら祭りの中止や休園を余儀なくされましたが、今年は感染防止対策を行ってうえで「かのやばら祭り2021春」を開催しています。皆さんに楽しんでいただけるイベントも予定していますので、グランドオープン15周年を迎えたかのやばら園へのお越しを心からお待ちしています。

いま旬!

つるバラトンネル
春しか咲かないつるバラたちのトンネルは、春バラの満開の時期に見頃を迎えます。日本最大級の長さを誇り、木漏れ日のおふれる一押し絶景スポットです。